

あさぎり町 水道事業 経営戦略【概要版】

1. 経営戦略策定の趣旨

- ・本町では、人口減少、施設老朽化等、水道事業の経営環境が厳しくなる中で、将来にわたって安定的に水道事業を継続していくため、中長期的な視点から水道事業および地域の現状と将来見通しを踏まえ、「あさぎり町水道事業経営戦略」を策定するものです。
- ・計画期間は、令和4年度～令和13年度とします。

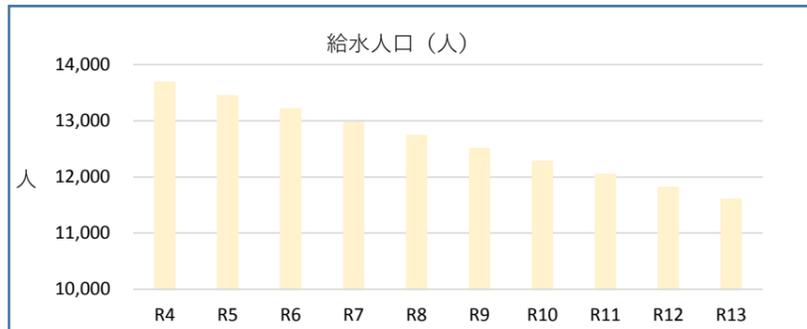
2. 事業概要

- ・給水人口は、全国的な趨勢と同じく減少傾向にあり、過去10年間で約1,800人の減少となっています。また、料金算定の基となる有収水量は、個人の節水意識の高まりや、給水人口の減少を理由に減少傾向となっています。
- ・平成28年度～令和2年度までの過去5年間における収益的収支は、毎年度黒字であり、事業費用に対する資金残高、企業債残高の点からも、経営の健全性が伺えます。

3. 将来の事業環境

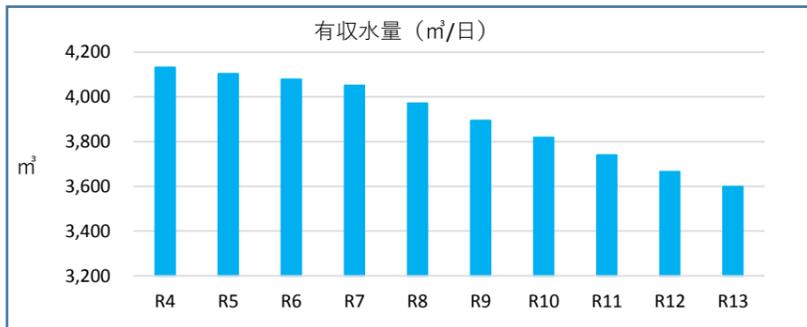
(1) 給水人口

- ・人口減少の影響を受け、給水人口は令和4年度～令和13年度で、2,084人減少すると予測しています。



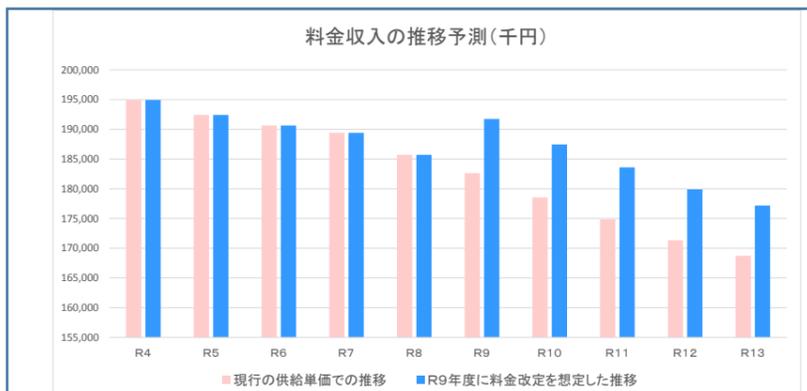
(2) 水需要

- ・給水人口の減少に伴い、水需要は令和4年度～令和13年度で、533m³/日減少すると予測しています。



(3) 料金収入

- ・薄ピンク色のグラフは、現行の供給単価を令和13年度まで採用した料金収入の推計です。
- ・上記推計に基づく収益的収支の赤字が予想されるため、水色のグラフでは、令和9年度に料金改定を想定しています。

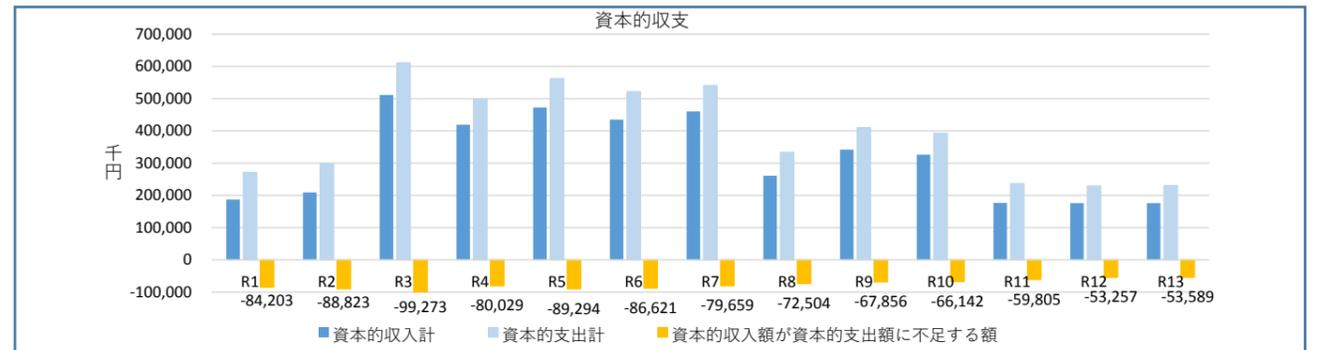
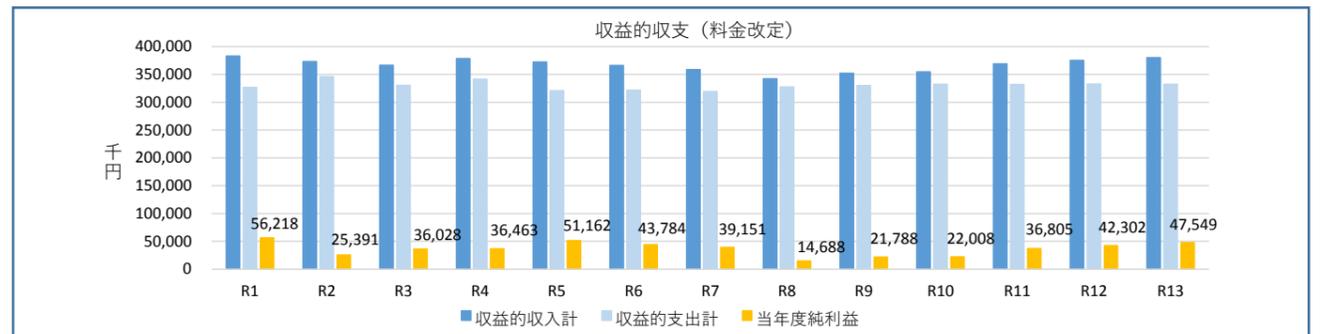
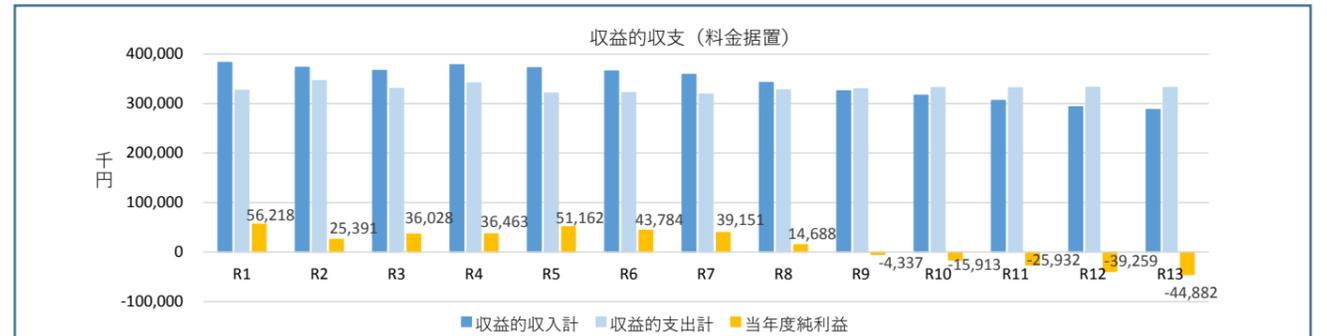


4. 経営戦略の基本方針

- ・人口減少や施設の老朽化、維持管理費の増加など水道事業を取り巻く環境が日々変化することを踏まえ、「理想像：将来にわたり「強靱」「持続的」「安全」な水の供給」を掲げます。
- ・令和13年度における経営指標の目標値を、経常収支比率100%以上、累積欠損金比率0%、流動比率100%以上、料金回収率92%、有収率79.9%に設定します。

5. 投資・財政計画

- ・投資目標は、①免田地区の配水管更新、②水道施設の再編の2点とします。



6. 経営戦略の実施、事後検証、改定

- ・本経営戦略は、毎年度の進捗管理、3～5年毎の検証や評価、改定を行っていくPDCAサイクルを導入していきます。
- ・改定の際には、アセットマネジメント等の取り組みの充実により中長期の収支見通し等の精緻化を図りながら、質の向上に努めていきます。